

✧ 尾向小学校 PTAの取組 ✧

- ❖ 文化部：子ども焼き畑体験学習（6月～11月）
平成元年度から始まった「子ども焼き畑体験学習」も、35回目を迎えました。今年は、日当に焼畑地を選定しました。6月の「やぼきり」は雨の中の作業となり、7月の「火入れ・種まき」も雨のため2日延期しての実施となりました。自然相手のため大変な苦労もありますが、真っ白いそばの花でいっぱいの焼畑地の様子を見たときは、子どもたちの喜びもひとしおでした。

10月に「収穫」、11月には「収穫祭」と活動はまだ続きます。この「子ども焼き畑体験学習」を通して、子どもたちに地域の一員としての自覚を育て、地域に伝わる伝統文化を誇りにし、ふるさと尾向を大切にしようとする気持ちを育めるように、保護者や地域の方々等が協力して子どもたちの活動を支えています。



- ❖ 生活指導部：緑の少年団活動



「尾向小緑の少年団」は、村内唯一の緑の少年団です。生活指導部では、その活動をサポートしています。主な活動として、扇山山開きへの参加、地域のクリーン活動、緑の少年団総合研修大会への参加、緑の募金活動、植樹活動などの取組を行っています。



扇山山開きは昨年の台風被害の影響で実施できなかったのですが、7月に小林市のひなもり台キャンプ場で行われた「緑の少年団総合研修大会」に参加しました。子どもたちは、テント設営や火おこし、飯盒炊さん、カレー作りなどの体験活動を行ったり、一緒に参加していた東大宮小学校とも活動発表やキャンプファイヤーを通して交流したりするなど、楽しい思い出づくりができました。

＊尾向小学校 家庭教育学級の取組＊

- ❖ 視察研修

8月24日(木)に、「みやざき動物愛護センター」に視察研修に行きました。研修では、施設の概要や業務についての説明、施設見学を行いました。野良ネコが増えないように不妊手術をして地域に戻す「地域ネコ」、県内の学校で実施している「いのちの教育」など、命の大切さについて理解を深める様々な活動を通して、殺処分数の減少や返還率、譲渡率の向上に取り組まれておられることが分かり、大変勉強になりました。

